

男女がともに 輝くために

共に輝くみほの会
(美浦村女性行政推進協議会)

「できることを」

松山 和子

お正月気分も抜け始め、そろそろ気持ちを切り替えたい今日このごろです。

昨年12月6日、村文化財センターにて「知恵で生きる力を：歌で生きる意欲を：」と防災セミナー×シャンソンミニコンサートを、美浦村女性行政推進協議会の主催で開催しました。



自主防災について、講師の方から「私たちにもできる災害時応急処置」を学ぶことができました。あらためて自主防災のさまざまなことを知り、身近にある「できること」をやらなくてはいけないと思いました。

災害時における安否確認に必要な自分メモ・家族メモの作成や、非常時の持ち出し品一覧等を書きとめておくこと、各家庭で最低限必要な食糧・飲料水の長期保存可能なものを準備しておくことも大切なことです。

応急処置としては、止血方法をその場で行つてくだり、ストッキング・日本手ぬぐいを使つての処置も指導していただきました。災害時に大切な心構えとして、「まずはあわてないこと・身を守ること・情報を正確に知ること・そして、ためらわずに避難すること」だと思いました。

セミナーの後は、シャンソンの歌声と軽やかなピアノ伴奏、心和むトークで午後のひとときをリラックスさせていただきました。



男女共同参画社会について 一緒に学んでみませんか？

美浦村女性行政推進協議会（共に輝くみほの会）では、活動を共にできる会員を募集しています。（男性の入会も可）

□お問合せ 役場企画財政課

羊（ひつじ）どし、個々（ひとりひとり）が身を守り、助け合い、和（やわらか）な日々を過ごせますように、妻（つま）として、女性（おんな）として、心にやさしさの糸（いと）をつむぐ。



みほ文芸

正調俳諧 日和吟社題「水・仙」二字以上詠み込み有季無季随意

水の惑星輝く地球早く止めたい温暖化

嫁ぎ行く娘が別れに活ける母を泣かせた水仙花

赤く燃えたは昨日の紅葉今日は冷たい水に散る

貴方酔わせた水割りよりもシャツの移り香気にかかる

日本映画の名優ふたり黄泉の水辺で何語る

霞浦の水面が茜に染まり仰ぐ筑波嶺暮れなずむ

初の出勤水仙活けて女らしさの事務机

朝な夕なに富士山見えて庭の水仙香りたつ

手術無事終了戻った部屋に香る水仙生き生きと

羽を休めて湖水に浮かぶ優雅白鳥目にとまる

蓮根掘る人ホースの水を天に放つて一休み

霞浦の水面に姿を写す秋の色増す筑波山

胸のつかえもすつきり水にとけて明るい老いの朝

可憐水仙寒さに耐えて匂（にお）いかに美しく

神戸被災地皇后さまの祈り水仙手向けられ

水の流れに逆らい生きるそれも生き方応援歌

雪や寒さも日だまり受けて咲いて水仙春近し

浮世離れた仙人さえも戦火絶えない世を嘆く

霞浦の守りの水天宮は師走風受け遠めがね

十二月の俳句（題 当季雑詠）

独り居は閑かすぎます聖夜くる

走り根のかくるるばかり冬落葉

門先の垣根に潜む龍の玉

煮大根旨く煮えても一人なり

豊作に満ちる幸せ白ごはん

白菜漬おいしき季となりけり

終活へ募る思ひの年用意

鴨降りて小さくなりし今日の沼

愚痴を消す句帳となりぬ日記買ふ

暮迫る捨てるつもりが又仕舞ふ

大根引くはにかむ男の子鶏冠髪

冬夕焼消えて静かに暮るる村

上野八千代

飯塚筑風

篠原美千代

山崎笑子

石戸葎華

小蘭江久美

下村松陽

沼寄朋香

門脇悠美

伊藤葉子

田島草実

高橋一步

本橋清湖

小池よし

渡辺希代

長谷川悦子

関根ヒデ子

磯西涼香

塚本夏雲

（五十首順）

青野安佐子

石毛恵美子

伊藤八千帆

岡野洋子

木澤はしめ

高柳幸子

田島早苗

中島輝子

松葉よし

松本秀子

宮崎きみ枝

矢原はつ